

# 情報科学演習

## 宮国薫子

第6講 6月10日

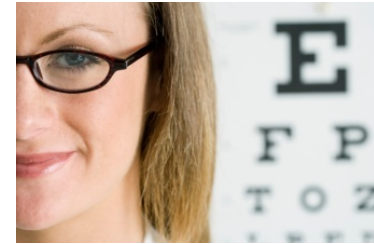
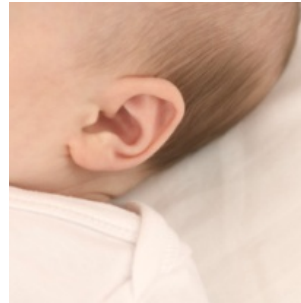
講義・・・コンピュータの構成要素

演習・・・名刺交換とEXCEL

# 3-3 コンピュータの構成要素とIC

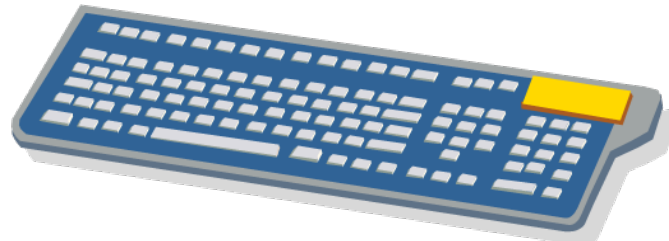
## コンピュータの5大機能

- (1) 入力機能
- (2) 記憶機能
- (3) 演算機能
- (4) 制御機能
- (5) 出力機能



### (1) 入力機能

データや命令をコンピュータに渡す。操作者の指示を受け取る機能（マウス、キーボード、スキャナー、OCR等）



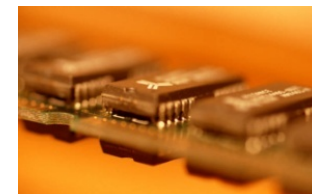


## 3-3 コンピュータの構成要素とIC

### (2) 記憶機能

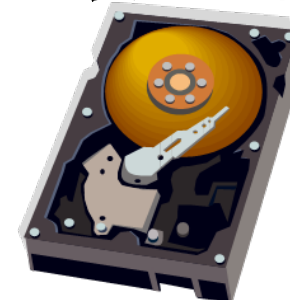
コンピュータが処理を行う場合、「何をするのか、どうなったのか」など、処理方法を覚えておく必要がある。

人間で言うと脳の記憶装置。

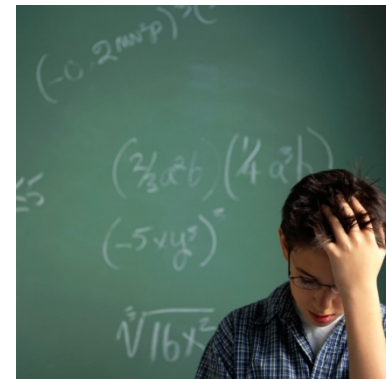


**主記憶装置**(メモリ)・・・プログラムやデータが処理される前に一時的に保管される場所。

**補助記憶装置**・・・プログラムやデータが恒久的に保管される場所。それらが使われる場合、補助記憶装置から主記憶装置に転送される。



## 3-3 コンピュータの構成要素とIC

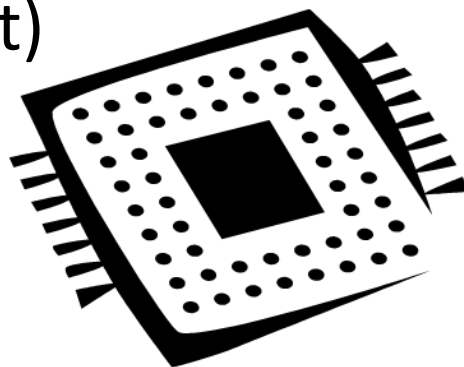


### (3) 演算機能

処理すべきデータを使って、指示通りの演算を行う機能。登録された命令のみを実行する。(四則演算や大小判断などの数百種類)

人間で言うと頭脳の判断する部分。

コンピュータではCPU (中央処理装置 Central Processing Unit)

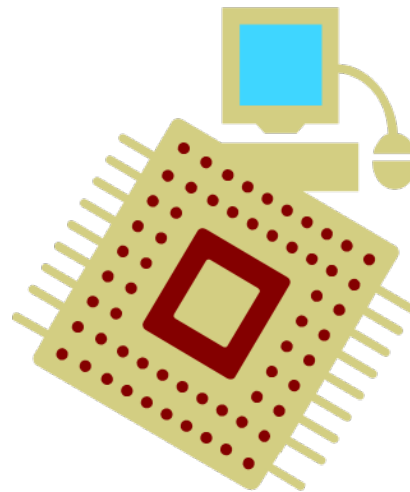


## 3-3 コンピュータの構成要素とIC



### (4) 制御機能

コンピュータの各装置の機能が正常に動作するように、司令塔の役割を果たす機能。他の4機能(入力・記憶・演算・出力)が連携し同期を保つことを制御する。



## 3-3 コンピュータの構成要素とIC

### (5) 出力機能

コンピュータ内で処理された結果を、人間が理解できる形式に変換して表示、出力する機能。人間に例えると、口、手、目などである。



3-3-2

# 5大機能と処理手順

